

2023 年 12 月 19 日

各 位

株式会社北洋銀行  
株式会社北海道共創パートナーズ

## 北洋事業承継 2 号ファンドが国際農機株式会社へ出資しました

北洋事業承継 2 号ファンド(以下、本ファンド)は、2023 年 12 月 19 日付で国際農機株式会社(本社:札幌市、代表:松本孝美、以下「国際農機」)に対して本ファンド第一号となる出資を行いました。これにより本ファンドは国際農機の全株式を取得しております。

国際農機は道内の大規模農家を中心とした顧客に対し、農業生産性向上に欠かせない先進的な外国製の農機具や各種パーツ等を輸入する貿易商社です。フランス・ドイツ・イタリアなど、従前より大規模な農業を展開する農業先進国で活躍している農機具メーカーから、選別した商品を輸入しております。

設立から 50 年以上、お客さまのために各国の技術を調査し、優れた商品を選び抜き、安定的な部品の供給を中心としたアフターフォローにも力を入れ、日本の農業発展に寄与することを目指してきました。

事業承継を目的として全株式を本ファンドが取得することにより、次世代へのバトンをつなぐお手伝いをさせていただくこととなりました。本件でご退任する松本社長の後任については本ファンドの運営会社である株式会社北海道共創パートナーズがスカウトした、海外での勤務経験が豊かで企業経営の経歴も有する北海道在住の人材を招聘いたします。当該経営人材と共に、投資期間中は本ファンドからも非常勤取締役を派遣し、ともに成長を目指します。

本ファンドは北海道内の企業の円滑な株式承継や更なる成長を支援するため、北洋銀行の出資により 2020 年に設立された北洋事業承継ファンド(1 号ファンド)の後継として 2023 年 10 月に新設されたファンドです。今後も出資を通じてお客さまの課題解決を目指します。

以 上



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。

## ■出資先概要

- 会社名 国際農機株式会社
- 本社所在地 札幌市手稲区曙二条4丁目4番15号
- 代表者 代表取締役 松本 孝美 (まつもと たかはる) ※2月1日付で後任者着任
- 設立 昭和42年9月
- 事業内容 貿易商社 (農業用機械、産業用機械、機器、関連部品の輸出入)
- U R L <http://www.kokusainohki.com/index.html>

## ■北洋事業承継ファンド概要

ファンド名	「北洋事業承継2号ファンド」 (北洋事業承継2号投資事業有限責任組合)
ファンド運営会社 (GP=無限責任組合員)	株式会社北海道共創パートナーズ (北洋銀行100%子会社) ロングブラックパートナーズ株式会社(北洋銀行提携先)
ファンド出資者 (LP=有限責任組合員)	株式会社北洋銀行 総出資枠19.8億円 (LP出資者は北洋銀行のみ)
投資目的	道内企業の円滑な事業承継の実現と更なる成長発展の実現
投資対象者	事業承継ステージにある道内企業(再生除く)
投資類型	事業承継における既存株主からの株式譲受 第三者割当増資による株式投資
ファンド存続期間	2023年10月1日～2031年9月30日

## 【スキーム図】

